



もっと知りたい、自分の街のこと。

みやこのじょう

No.47

しぎかいだより

議会力向上研修会 / 7月30日(水)

妥協なし!

議会力 向上へ!

GIKAIYOKU Improvement!

関連記事は P14

政策提言協議会(幹事会) / 8月4日(日)

あなたの質問よかね～ / 8月19日(火)

特集

ワカモノ特集

P2～P3

議会報告会

P4～P5

委員会の審査状況

P6～P7

決算特集

P8～P11

市政を問う

P12～P13

一般質問

※記事の一部には AI 要約を使ったものがあります。



ワカモノ

「都城の未来について」 ディスカッション!!



「意見交換会のテーマ」

- 娯楽施設の不足と対策
- 交通インフラの課題と改善案
- 雇用の課題
- 市の魅力発信・PR強化 など

卒業後は県外に出たい！

理由は？！

**給料が安いから
がダントツ!!**



高校生みんなの願い→遊び場(居場所)がほしい!!

高校生
主催

都城万博

都城西高校・都城泉ヶ丘高校・都城工業高校の代表(有志)が集結して、『都城万博』と題し自分の高校の現状・未来、そして都城の未来について語り合う機会をつくることとなり、その中で、議員との意見交換会の提案があり、参加してきました！

開催目的(ねらい)

2025年大阪万博にちなんで、いろんなアイデアや思いが集まる万博のカたちをつかって意見交換会をしたい

高校生の柔軟な頭を活かして、よりよい都城にしたい！

都城の高校生と市議会議員で意見交換をすることで、政治に興味をもつ生徒が増えるようになるのではないかな

都城万博を開催する理由、目的

- 1 2025年大阪万博にちなんで、いろんなアイデアや思いが集まる万博のカたちをつかって意見交換会をしたい
- 2 高校生の柔軟な頭を活かして、よりよい都城にしたい
- 3 都城の高校生と市議会議員で意見交換をすることで、政治に興味をもつ生徒が増えるようになるのではないかな

今回の発起人

都城西高校：荻 里音さん
の趣旨説明

プラス 声を聴こう!!

市内唯一の大学
南九州大学 シギカイ



「研究テーマ」

- 国外外来魚コウライオヤニラミ
- 花と緑の景観づくり
- 保育士養成プログラム



それぞれテーマに分かれて
地域課題解決に取り組んでいる

「環境園芸学部」

「人間発達学部」



研究発表と意見交換

ミヤコジョウ
万博!

各校のみりよく☆発信

ミヤコジョウ
イメージをプラスに
ミラクルチェンジ!!

バスの本数を
増やしたい!
(時間を調べる)

ジュニアパスポート?!

高校生自ら
企画・進行も

パワー全開
若いチカラ♪



ワカモノの声をもっと聴いてほしい!

じゃっどん
じゃが!じゃが!

議会としゃべろう

～あなたの声がまちを動かす第一歩～

AI
要約

令和7年7月30日(水) 都城コミュニティセンター



コロナ禍以降、中止していた対面による議会報告会・意見交換会を5年ぶりに開催しました。
令和6年度から令和7年度6月までの議会報告を、市議会だより43号から46号までを使って報告しました。



報告内容

【政策力の強化に関する取り組み】

- 総務委員会が政策提言した「地域公共交通利用者増加に向けた都城駅待合室等の整備」が実現。
- 条例案の修正案や、付帯決議を全会一致で可決した。

【主権者の参画に関する取り組み】

- 市内の5校の高校生や地域の団体との意見交換会を行った。

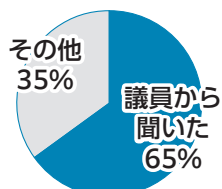
参加者の感想 (全体会)

- ・資料を読み上げる形ではなく、要点をまとめたスライドをプロジェクターで提示してほしい。
- ・10分以内で要点を説明し、残りの時間は議論に使ってほしい。
- ・複数の分科会に参加できない人のための仕組みを。受付時に参加できない会場への意見や要望を提出できるとよい。

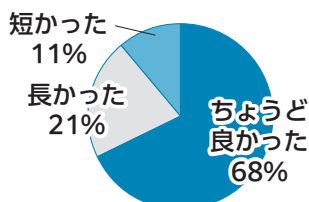
【アンケートの集計結果】



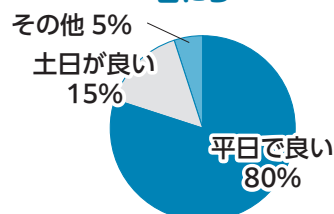
議会報告会のことをどのように 知りましたか



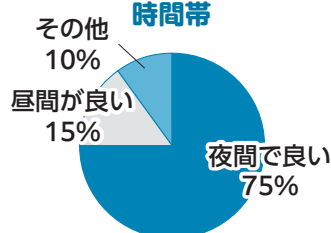
時間の長さ(全体会)



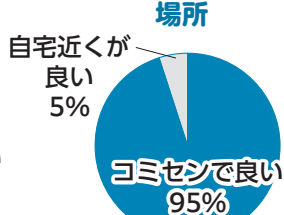
日にち



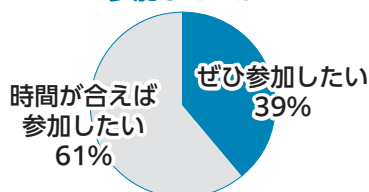
時間帯



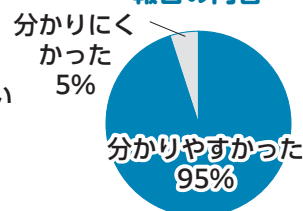
場所



今後、議会報告会に 参加したいか



報告の内容





～分科会で出された意見～



総務委員会

テーマ：公民館活動について

1. 加入者や役員について

集合住宅世帯の加入も少ない。

高齢者も就労を続ける人が増え、役員のなり手不足。

2. 情報発信

夏祭りなどの開催場所が分からず、ネット検索でも情報が見つからない。

3. その他

おねっこなど昔からの行事の復活。



文教厚生委員会

テーマ：子どもの居場所について

1. 公園・公共施設

公園のトイレの問題。

インクルーシブ遊具の設置や保護者が見守れる環境の整備。

2. 若者・居場所

中高生が勉強できる場所や気軽に集まれる居場所が不足。

3. その他

小中学校でのタブレットの活用や学校給食の無償化。

未就学児等の保護者への情報提供の充実。



建設委員会

テーマ：住宅問題について

1. 空き家問題

空き家対策として、住宅購入支援や官民連携によるマッチングサイトの設立が必要。

空き家を放置せず、地域資源として有効活用する仕組みを整備してほしい。

2. 住宅問題

市営住宅のあり方の見直しと民間の管理。

3. その他

道路の改修。



産業経済委員会

テーマ：農業の振興について

1. 農業の担い手確保

「次世代人材投資資金」や「認定農家」の要件が厳しい。また、法人就農は給与水準が低いことなどあって、農業を希望する移住者は多いが、新規就農の壁が高い。

2. 所得目標と農業経営

市が掲げる所得目標額（460 万円）は現実的でない。

米農家に対しては、国に価格保証制度を求めている。



参加者の感想 (分科会)

工夫してほしい

- ・テーマが設定されていると、話がしにくい。
- ・速報的に市長へ届ける仕組みを。12月まで待つのは遅すぎる。
- ・テーマの切り方を工夫。
- ・事前にテーマ・情報を共有しておけば、議論が深まり効率的。
- ・時間配分の改善を。
- ・公民館制度について、市として必要性や役割の説明をしてほしい。
- ・ホワイトボードを活用して整理して進行してはどうか。

今後議会へ期待すること

- ・意見交換会を継続的に実施してほしい。
- ・各地区(15 地区)でも実施してほしい。
- ・市民請願が議会で採択されても、市長が実施しない場合があるのはおかしい。議会の実効力を高めてほしい。

総務委員会

委員会の様子は
YouTube で



中山間地域等出店支援事業

中山間地域等出店支援事業^{※1}の
申請件数増に伴い、補助金を
1,200万円増額するもの。



※1：都城市中山間地域等振興計画（令和5年4月策定）に定
める地区（志和池、庄内、西岳、中郷、山之口、高城、
山田及び高崎地区）に空店舗等を活用し、新たに出店す
る事業者等の支援を行う。

Q. 補助金1,200万円は何件分の申請を見込んでいるのか。

A. 4件分の申請を見込んでいる。

Q. 出店の内容（業種）や、相談が多い地区は。

A. 出店業種は、カフェ、リラクゼーション施設など
多岐にわたる。山之口地区での相談が多い。

NHK受信料の未払いに伴う 経費の増額

（庁舎内TV4台、カーナビ付き公用車43台分）

Q. NHK受信料の未払いが発覚した経緯は。

A. NHK宮崎放送からカーナビに係る受信料
の通知があり調査し判明したもの。

Q. 未払い期間は。

A. 庁舎内テレビは最長18年3カ月。カーナビ
付き公用車は22年4カ月。



文教厚生委員会

委員会の様子は
YouTube で



「こども誰でも通園制度」に関する新たな条例^{※1}制定

※1：都城市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準
を定める条例

「子ども誰でも通園制度」は子育て世代の保護者の
孤立や不安を改善することが目的。

児童福祉法の一部が改正され、通園制度に関する規
定が新設されたことに伴い、新たに条例を制定するも
の。

Q. 「こども誰でも通園制度」は、既存のファミリー
サポートセンター事業の受け皿となるか。

A. 対象が生後6ヶ月～満3歳未満の幼児。月10
時間までの利用に限る。
ファミリーサポート事業とは立ち位置が異なる。

【自由討議】

- ・保育士確保などの課題があり、受入れ体制な
ど施設の保育環境の低下につながらないか。
- ・課題はあるが、本制度は子育て世代に求め
られているのでは。
- ・実施に当たっては、予算や計画を注視して
いく必要があると思う。

【反対討論】

子どもを預かる園の受け入れ体制に疑問が
あるため。

【賛成討論】

本制度は市民の選択肢が増える。
制度の不備は、随時見直していけば良い。

建設委員会

委員会の様子は
YouTube で



公園維持管理費

公園に設置され老朽化したプールを解体するため設
計委託に必要な経費を増額するもの。

維持管理に多額の費用がかかることや子どもの遊び
のニーズの変化、運営する公民館や育成会の負担など
が背景にある。今回、地元と合意形成できた「7プール」
の解体費用が計上された。

Q. 解体後の利用は。

A. 芝生を張って公園の一部にしたいと考えてい
る。

Q. 地元の意見聴取（アンケート方法）については。

A. 公民館と育成会の代表の方にお話し、公民
館と育成会の皆さんで話し合った上で回答して
いただいた。

水道事業会計



令和4年度の台風14号において浸水した下川
東地区における浸水対策として、可搬式排水ポン
プの備品購入費を増額するもの。

【主な増額の理由】

- ・可搬式排水ポンプで処理する川東第2樋管流域
の増加。
- ・流域の増加に伴う、ポンプユニット等、備品購入
費の増額、設置箇所を広げる工事請負費の増加。



総務委員会

決算審査
9/25



決算審査
9/26



決算審査
10/2



女性総合相談事業

女性の様々な悩みに対し、女性相談員が問題を整理し、相談者自身が解決に向けての一歩を踏み出せるようにお手伝いをするもの。

Q. 令和6年度の女性総合相談事業の相談件数と内訳は？

A. 相談件数の総数は826件。内訳は、パートナー間の問題(255件)、DV被害(168件)など。

Q. 男女共同参画について、具体的な取り組みは？

A. 講演会や講座等を9回、パネル展を1回、児童・生徒や若年層に向けた講座を4回、その他、公民館等への出前講座等を実施した。



移住・定住推進事業

Q. 移住応援給付金の返還に対する市の請求体制については？

A. 今年4月から人口対策課に調査体制職員を3名増員した。今後、督促や催告を行い、応じない場合は強制執行や、差し押さえ等をしていく流れになる。

Q. 返還金の分割納付は全額返還まで長い時間がかかり、市の事務負担が増大する。分割納付の考え方は？

A. あくまで本人の生活を崩さないということを原則に月額を算定している。

【反対討論】 移住応援給付金のあり方は、ばらまきだと言われても仕方が無い。見直す必要がある。

デジタル化推進事業

Q. 「宇宙産業啓発推進事業」など4つの事業を終了させた理由は？

A. 想定した効果が得られなかったことから、限られた財源をより成長性の高い分野に集中させるため、4つの事業を終了した。

Q. 認知症予防を図る「スマイルみやこんじょ」について、令和6年度末の目標登録者数と実際の登録者数は？

A. 目標は9,450人だったが、令和6年度末の登録者数は1,477名である。



【反対討論】 デジタル化の推進は市民の願いからかけ離れているのではない。

【賛成討論】 将来に向けた取組であり、今後評価される。

意見・要望

- 移住応援給付金については、返還や滞納が発生しないよう厳密な審査を行うこと。
- 男女共同参画については、KPI値を上げていけるような取り組みを行うこと。
- 予算流用は、法律上禁止されていないものの、今後も真に慎重に行うこと。



令和6年度分の学校給食費の調定額に対する収納率は99.23%

Q. 学校給食費の未納の要因や打開策は？

A. 口座振替の世帯は振替時の残高不足。納付書支払いの世帯は納付期限の失念等。対策として、口座振替不能通知書を送付、催告書を送付、電話でも催告を行う。年度内に納付できない場合には、翌年度も催告等行う。日中及び夜間に該当世帯を訪問し、児童手当からの差引や分納等の対応を行う。

【反対討論】 学校給食費について、保護者の負担を引き下げるため、さらなる市の支援が必要と考えるため。

【賛成討論】 不適切な支出は見当たらないため。

KPI(重要業績評価指標)の目標設定について

Q. 子どもの主体的で多様な学びのKPIが、先生のICT活用指導力となっている。他に、子ども達の学力が向上したとわかる指標設定は考えていないのか？

A. 先生のICT活用指導力向上と、子ども達の学びが主体的になり、深まっていくことの関係性がはっきりしない部分はあるが、先生のICT活用指導力の充実なくして、子ども達の学びに寄与する新しい形の授業は展開できないと考える。

【自由討議】 現在の総合計画に設定されているKPIが、本市の目指す指標となっているのか、きちんと見ていくべき。KPIが曖昧である。目標設定は、可視化でき、誰が見てもわかるものであるべき。

避難行動 要支援者 個別支援計画事業について

Q. 令和6年度の進捗状況は？

A. 地域作成83件、福祉専門職46件、その他1件、合計130件。対象者1,869人（策定率17.7%）。公民館、民生委員、福祉施設などの関係機関と連携して策定している。

【自由討議】 福祉部門だけでなく、全庁的に取り組むべき事業。実行性のある計画とするためには、地域での避難訓練が前提となる。計画を実行するにあたっては、地域を知っている民生委員等が中心になるが、成り手がおらず、公民館加入率も低下している。計画の数を増やすだけでなく、実行にあたって支援体制を検証することが必要。

令和6年度 都城市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

Q. 県内の国保税完全統一化に向けたスケジュールは？

A. 国が令和17年度までに統一を示しており、本県では令和15年度を目標に統一予定。

【反対討論】 国保運営基金は今後、被保険者の負担軽減に活用されるべきであると考えため。

【賛成討論】 約5,800万円の実質赤字を基金からの繰入で補填することで、被保険者の負担増を回避している。基金取り崩しで被保険者の負担軽減を実施すると、将来、基金がゼロとなり保険税の値上げが必至となるため。

建設委員会

決算審査
9/25



決算審査
9/26



土地利用誘導に関する 説明会



ポイント

本市は、将来を担う若い世代に、都市計画へ興味・関心を持ってもらいたい、との思いから高校生、大学生を中心に、「適正な土地利用誘導に関する普及啓発を目的とした説明会」を行っている。

令和6年度は、南九州大学、都城高専、都城工業高校、都城農業高校の生徒を対象とした計5回、のべ194名が参加。「都市計画制度」や「都城志布志道路の整備」についての説明会が効果的に実施されているか審査した。

Q. 毎年対象を変えて行っているのか？

A. 毎年、同じ高校や大学を対象として行っている。

Q. 他の高校やもっと幅広い世代の方に対しても普及や啓発の必要性があると思うが？

A. 必要性について検討していきたい。

災害時の給水対策



ポイント

本市は、災害時に断水した場合、1次避難所を主体に応急給水活動を保有する給水車2台を使って行う。

また、1tタンク4基、500ℓタンク6基の他、容量6ℓの給水袋を約8千枚、常備し避難所等で使用する。こうした、災害時の給水対策が適切に機能するかを審査した。

Q. 1ヵ所の1次避難所に、どれだけの人が集まると想定しているのか？

A. 1次避難所の収容人数については把握していないので、どのくらいの収容人数を見込むかについては、危機管理課と協議することになる。

意見
要望

- ・災害時に迅速かつ円滑に応急給水活動が行えるよう、給水車、給水タンク、及び給水袋の保有数の拡充をすること。
- ・重要インフラである水の供給に遅れが生じないよう、危機管理課など関係各課と庁内の横断的な連携と共に、市民の防災意識を高めるためにも、策定しているBCP（事業継続計画）を本市ホームページ等で公表すること。
- ・上水道の基幹管路耐震化について、事業が停滞することなく優先的・計画的に進めること。

【会期】
令和7年
9月2日～10月3日

令和7年9月定例会の審議内容について

賛否の分かれた 議案の討論内容

- 討論の内容は紙面に限りがあるため、詳細についてはYouTubeをご覧ください。

議案第122号

反対



議案第123号・128号

反対





【主な審査内容・質疑】

① 農政部

- 新規就農者数減少（令和2年度基準値21人→令和6年度実績15人へ減少）→設備・農地確保の困難が要因。デジタル就農サイトで収益構造が見える化し、確保促進していく。
- 「儲かる農業」実現策→「トラサボ事業」「スマート農業促進」「雇用就農者支援」など継続で担い手支援。
- 畑地かんがい事業→令和6年度は畑作営農専門員が2人で、314件を訪問して水利用を推進。そのうち利用に至った件数は48件。現状の利用率は5%。畜産農家中心のため利用進まず。令和22年度工事完了予定。
- 都城牛繁殖素牛促進事業→不用額が414万円発生。令和6年度の牛の相場低迷。県外購買が増え、市内の農家が導入する数が当初の見込みより少なかったため、補助金の交付が少なく、不用額が発生した。



② 商工部

- 中心市街地居住推進事業→子育て世代の誘導を重視し、消費活性化を期待する事業。しかしながら、集合住宅の居住世帯構成は未調査。

③ ふるさと納税局

寄附額176億円超。返礼品・事務経費・ポータル利用料に支出。

④ 環境森林部

- バイオマス発電推進事業→酪農で約2.5億円、養豚で約3.7億円規模の導入コスト試算。市独自支援はなく、国交付金を検討。
- 斎場管理費（斎場利用料の値上げに踏み切った中で、不用額の発生は疑問）→工期遅延で修繕実施できず、不用額発生。今後は計画の見直しを行う。

⑤ スポーツ部

- スポーツランド都城推進事業（市民の実感が少ない）→プロキャンプ誘致の経済効果約9億円。市民への実感向上を課題に取り組む。
- スポーツ習慣化促進事業→参加者延べ305人。週1回運動割合のKPIは未達。今後は更に事業展開していく。

⑥ 観光PR部

- 6次産業化推進事業（1次産業の参入がない）→セミナー参加は主に2、3次産業者。1次産業の参入支援を今後強化予定。

⑦ 特別会計事業

- 卸売市場：建物共済等の経費。
- 整備墓地：草刈り委託等管理費。
- 工業用地造成：桜木地区環境整備、高木北・梅北地区用地取得など。令和7年度に継続費繰越あり。

意見・要望

- 事業効果の追跡・検証不足→成果を可視化し、市民へ説明・見直しを行うこと。
- 6次産業化では農政部の存在感が薄い→商工と農政の役割整理・連携強化を求める。
- 中心市街地居住推進事業の目的不明確→年代別分析・KPI設定を次期総合計画で明確化。

●上程された議案数……………【市長提出議案37件 議員提出議案3件 諮問4件】

令和7年9月定例会(10/3採決分) 表決結果(賛否が分かれたもの)																																				
市長提出 議案番号	件 名	議決日	審議 結果	赤 塚	岩 元	江 内 谷	榎 木	音 堅	神 脇	川 内	楠 見	黒 木	小 玉	坂 元	迫 間	佐 藤	杉 村	た か だ	筒 井	徳 留	中 友	長 村	成 合	温 中	畑 中	羽 田	広 瀬	別 府	森 重	綿 屋	賛成	反対				
122	令和6年度都城市一般会計歳入歳出決算の認定について	10月3日	認定	○	○	○	議長代理のため、表決不参加。	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	23	4		
123	令和6年度都城市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	10月3日	認定	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	25	2
128	令和6年度都城市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	10月3日	認定	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	25	2

※議長が欠席につき副議長が議事進行を実施

○ 賛成した議員 ● 反対した議員 欠 欠席した議員

一般質問

市政を問う

AI
要約

令和7年9月都城市議会定例会では、19名の議員が教育、福祉、農業、環境、防災、地域活性化など多岐にわたる課題を取り上げた。特に学校給食、外国人支援、空き家対策、子育て支援、消防体制、障がい者支援など市民生活に密接なテーマが議論された。

1



立憲民主
筒井 紀夫



動画はこちら

- 1 教育行政について
- 2 公の施設について
- 3 道路管理について

2



青雲
川内 賢幸



動画はこちら

- 1 未来を担う子どもたちの育成について
- 2 本市在住外国人への対応について

3



自由民主党有志会
成合 円美佳



動画はこちら

- 1 給食費据置き後の学校給食について
- 2 農業政策としての学校給食について

4



公明
綿屋 善明



動画はこちら

- 1 離婚後の子供の生活保障と支援体制について
- 2 自殺予防対策の推進について
- 3 ごみの分別収集について

5



自由民主党有志会
小玉 忠宏



動画はこちら

- 1 ふるさと納税制度の今後の対策について
- 2 平成の大合併から20年を迎え市民が抱く疑問について(市民の声から)
- 3 市役所に提出する各種文書の押印一覧表について(市民の声から)
- 4 高齢者の健康施設の広報について

6



令和創生
森重 辰海



動画はこちら

- 1 スマートインターチェンジ整備検討事業について
- 2 農業振興の課題について
- 3 畑地かんがい事業について
- 4 山田かかしの里流れるプールについて

7



自由民主党有志会
徳留 八郎



動画はこちら

- 1 都城市環境都市宣言について
- 2 空き家対策について
- 3 「こどものあそびば」の設置構想について

8



日本共産党都城市議団
森 りえ



動画はこちら

- 1 避難所の課題について
- 2 教職員が授業を中心とした質の高い教育活動に専念できるための学校における働き方改革について

9



進政会
長友 潤治



動画はこちら

- 1 民生委員への人材確保と活動支援の取組について
- 2 農業法人に対し立地企業優遇措置と同等の支援をすべきではないか。
- 3 市長にとっての日本一に対する思い。

10



さくら会
中村 千佐江



動画はこちら

- 1 自治公民館加入促進検討会について
- 2 協働によるまちづくりの推進について

11



青雲
広瀬 功三



動画はこちら

1

空き家対策について

2

地域における防災の取組について

3

決算の状況について

12



公明

坂元 唱子



動画はこちら

1

産後ケアについて

2

子育て世帯訪問支援事業について

3

産後ドゥーラについて

4

安心して子育てできる「子育て三ツ星タウン」について

13



日本共産党都城市議団
畑中 ゆう子



動画はこちら

- 1 中小企業・小規模事業者の賃金引上げについて
- 2 訪問介護の継続維持のための自治体独自の支援について
- 3 国民健康保険税の自治体独自の減免・引下げについて
- 4 交通安全対策について

14



青雲
迫間 輝昭


動画はこちら

1

令和7年の稲作の作付状況について

2

国の過疎対策について

3

本県の畜産の現状と本市の現状について

15



自由民主党有志会
杉村 義秀



動画はこちら

1

令和6年度決算状況について

2

森林・林業に対する活性化支援及び山林火災について

16



公明

佐藤 紀子



動画はこちら

1 教員の性犯罪・性暴力根絶に向けて。

2 オーバードーズ防止について

3 空き地の管理について

17



立憲民主
羽田野 徳寿



動画はこちら

- 1 大阪市中央区ビル火災を踏まえた消防体制について
- 2 市内の野良猫増加に対する課題と対策について
- 3 国スポ・障スポ開催に向けた人員体制について
- 4 官民共創スペース等構築事業について

18



青雲
温水 ともひさ


動画はこちら

1
2

第5期都市障がい者計画について
障がい者虐待の実態について



令和創生
楠見 千穂子



動画はこちら

1 子供の居場所、児童館の遊戯室にエアコンがないことについて

2 救急分駐所を増設することはできないのか。

3 風水害等の水門作業に対する安全管理は大丈夫なのか。

4 イノシシ成獣7千円、幼獣1千円等の捕獲奨励金の増額について

料金受取人払

都城局承認

1732

差出有効期間
令和8年5月
31日まで

(切手不要)

POST CARD

8

8

5

8

7

9

0

▶点線に沿ってお切りください

シリーク 議会力 向上へ!

GIKAIRYOKU Improvement!

令和7年9月1日(月)



都城市議会では、表紙に掲載のとおり各種研修を頻繁に開催しています。9月議会は、前年度の決算審議を行う議会でもあります。令和6年度決算のうち「未来躍進への投資“人口減少対策”」にポイントを絞り研修を実施しました。

重点項目

- ◎市民の健康増進「健康寿命の延伸」
- ◎大胆な移住支援「移住応援給付金」
- ◎大胆な移住支援「保育人材の確保」
- ◎定住促進「まちなか居住の推進」



審議のポイント

- ①総合計画・総合戦略との方向性があるか
- ②求める成果が得られているか
- ③成果とコストは見合っているか（費用対効果）
- ④施策を続ける根拠はなにか。変えなくていいのか

重点項目について、グループに分かれて意見交換を行いました。意見交換後、グループ発表を通じて事業に対する課題や重視すべきポイントを全議員が共有し研修で得られた成果を8～11ページに掲載の決算審査に活かしました。

今回の研修で得られた成果は、今後上程される第3次総合戦略(令和8年から令和15年までの8年間の基本構想)の審議にも生かされることになります。



市議会だよりNo.47について、
ご感想や もっと読みたいくなるような
アイデアがあればお寄せください。

都城市議会への提言・疑問・質問等あれば、
お寄せください。

あなたのご意見 お聴かせください

皆様から寄せられたはがきは議長や
常任委員会で共有し、政策提言等の
参考にさせていただきます。

ご意見・ご感想は
左のはがきか、
こちらのQRコードから
どうぞ!



※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

◀点線に沿ってお切りください

議会傍聴に きっくいやんせ



本会議および委員会はどなたでも傍聴することができます。

本会議傍聴：市役所本庁舎 6階
委員会傍聴：市役所本庁舎 5階

詳しくは議会事務局(Tel 23-7869)にお問い合わせください。

※傍聴される際は、議事に支障がでないよう当日お配りする「傍聴のお願い」をお守りください。

※日程はあくまでも予定であり、変更になる場合があります。



令和7年12月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
	開会日は11月28日 閉会日は12月18日(予定)				11月28日 本会議 議案等審議	29日
30日	12月1日	2日	3日	4日	5日 本会議 一般質問	6日
	休会 議案調査等					
7日	8日 本会議	9日 本会議	10日 本会議	11日 本会議 議案等審議	12日 委員会 付託案件の審査	13日
	一般質問					
14日	15日 委員会 付託案件の審査	16日	17日	18日 本会議 議案等審議		
	休会					

今回寄せられたご意見

【議会だよりについて】

- 表紙が夏らしくて良い。他の機関誌には見られない取組みが若々しい。裏表紙の「次号予告」が週刊誌を思わせ面白い。
- 特集はとても興味深く充実した紙面。審査状況もわかりやすくて良かった。

【市議会について】

- 議会力向上の努力は素晴らしい。市民生活向上の政策力を引き続き強化して欲しい。
- 小・中学校、高校生の「こども議会」をつくってはどうか。
- 将来、都城を背負う若い人達へもっと魅力ある議会活動の啓発が必要ではないか。
- 政治に関心を持つことが選挙の投票率にもつながるのでは。

【市政について】

- 10月に都城駅の待合室がリニューアルオープンするが、自転車置き場のスペースを増やしてほしい。学生も一般市民も使えない。トイレも気になる。
- 少ない年金で生活している。市県民税、国保税が高く困っている。



編集後記

今、議会は「堅苦しい」イメージを取り払い、市民の皆様が気軽に意見交換できる場作りに取り組んでいます。

議員が地域に足を運び、高校生や多くの市民の皆様と政策につながる話を伺う。また、議員研修を頻繁に行う。そうした情報を『議会だより』で発信してきたことが段々と市民の皆様と理解されてきたように感じています。『議会だより』は「気軽に手に取ってもらう」「分かりやすく伝える」ことを念頭に編集しています。

『議会だより』を更により良いものにするために、率直なご意見をいただけると幸いです。



編集委員

綿屋 善明 広瀬 功三 川内 賢幸 羽田野 徳寿
小玉 忠宏 坂元 唱子 森 りえ 畑中 ゆう子

都城市議会のハラスメント根絶に関する決議を採択!



9月2日、宮崎県男女共同参画センター所長の「富山 幸子氏」を、講師に迎え、「ハラスメントをどう防ぐか」を考える研修会を実施し、男女共同参画の視点から見る、働きやすく働きがいのある職場環境づくりに取り組むことが、日本の経済成長・社会の活性化には、欠かせないことを学びました。

9月24日の本会議においては、議員提出議案「都城市議会のハラスメント根絶に関する決議」を提出し、“**全会一致**”で採択しました。



都城市議会のハラスメント根絶に関する決議

私たち都城市議会議員は、市民の負託を受けた代表者として、高い倫理観と責任感を持って議会活動に取り組み、市政の発展及び市民福祉の向上に尽力しなければなりません。

ハラスメントは、人権に関わる重大な問題であり、個人の尊厳や人格を不当に傷つけ、精神的な被害をもたらすだけでなく、社会全体の信頼関係を著しく損なう許されない行為です。

とりわけ議員の市職員に対するハラスメントは、行政機能の停滞や人材の喪失にもつながり、組織の業務遂行を阻害するなど重大な影響を与えます。

都城市議会は、全ての人々が互いに尊重しあい、適切な行政運営が行えるよう、議員と市職員との関係のみならず、議員同士、市民との関係など、全ての場におけるハラスメントの防止及び根絶に全力で取り組むとともに、市民に信頼される議会の実現を目指すため、下記のとおり決議します。

記

- 1 議員一人一人がハラスメントについて正しく理解し行動するために必要な研修を継続的に実施します。
- 2 ハラスメントのない、公正で透明性の高い議会運営、議会活動に努めます。
- 3 「都城市議会ハラスメント根絶条例(仮称)」を策定し、市民からの信頼を確立していきます。

以上、決議する。

令和7年9月24日

宮崎県都城市議会

次号予告 改選前 12月議会 これが最後だ!

「政策提言」の行方は?

議会は「市民」の声をどうとり上げたのか!

シリーズ 議案方向へ!

「ワカモノ特集」 今後の展開

注目! 一般質問 市政を問う

12月定例会における 補正予算の中身は?

しぎかいだより

No.48

(令和8年2月発行予定!)

